

長谷玄龍
著

文任
自在

萬通日用文章

下

特34

393

函架號	大田水飲育會館			東 介 二
	第三室			
	二冊	八號	五架	

長谷川玄龍

○赴任

邊塞 邊城 上日

邊州 塞上 上日

行役 祇役 上日

行程 北征 上日

遠征 征路 上日

征途 征騎 上日

征鞍 征鞭 上日

去路 去程 上日

脩程 水程 上日

作文萬通日用文章

作文 自在 萬通日用文章卷下

長谷川玄龍 著
名和對月書

但(四)北海道赴

人取道了又

今度有月

卷之下

五十七

自在音

故國コク 上日 故郷コキョウ 上日

故園コエン 上日 鄉國コウクニ 上日

鄉天コウテン 上日 家鄉カキョウ 上日

天涯テンガイ トホキ 索居サクキヨ 上日

離群リクン 上日 轉蓬テンポウ 上日

刀頭トウトウ 上日 跋渉バツシャツ 上日

桑梓サウジ 上日 萍流ヘイリウ 上日

把手トシテ 上日 握手ケツシュ 上日

解携トクケツ 上日 駐馬チュウバ 上日

繫馬ケツバ 上日 征馬テイバ 上日

難留ナンリウ 上日 臨岐リンキ 上日

親友シンユウ 上日 盟友メイユウ 上日

知己チキ 上日 斷金ダンキン 上日

僚友リョウユウ 上日 些少シヤウ 上日

些々シヤシヤ 上日 最微サイビ 上日

織少オリシヤウ 上日 受納ジュナツ 上日

拜受ハイジュ 上日 莞留クワンリウ 上日

晒留シヤウリウ 上日 收納ジュナツ 上日

叱置ヒツチ 上日 菲薄ヒハク 上日

輕非ケイヒ 上日 輕少ケイシヤウ 上日

作文 萬通 月 文章

キ

北海道 所 爲 所

以 爲 所 爲

借 借 所 爲

地 所 爲 所

事 所 爲 所

借 借 所 爲

借 借 所 爲

借 借 所 爲

借 借 所 爲

借 借 所 爲

借 借 所 爲

借 借 所 爲

借 借 所 爲

自在 海通 日月文章

非少 上日 少分 上日

薄少 上日 荒儀 上日

才枕 上日 芥儀 上日

献芥 上日 琐少 上日

薄饌 上日 微餉 上日

輕饋 上日 重大 上日

至重 上日 芳名 上日

大名 上日 令名 上日

音問 上日 通信 上日

消息 上日 信書 上日

鴻便 上日 鴻鯉 上日

郵筒 上日 風俗 上日

習俗 上日 時俗 上日

珍重 上日 自重 上日

自愛 上日 攝養 上日

自玉 上日 保重 上日

持重 上日 大切 上日

強食 上日 節勞 上日

加餐 上日 慎風 上日

霜 上日 加意 上日

作文 萬通 日月文章

卷之十一

今般去友 俗知

字首 意徳り 意

市日 上途 係 係

車 考 既 陽 厚 鈔

上 懼 至 在 相 御

坡地 相 應 上 用

車 庫 上 了 海 志 候

且 留 守 中 詰

般 所 係 輕 中 度

奇 心 上 的 中 十

卷之十一

五十九

節調 セツテウセヨ
コノラソケテ、ホド
ヨクヤウジヤツセヨ

冀自玉以膺天眷 ネガフタマシ
オノタマシテ、オノ
ミラネセシニシテ
テ、オノタマシニコトハヨ

○囑購 シヨク
シヨク、カガ
シヨク、カガ

即今 ソノ
ソノ、コノ
ソノ、コノ

古来 コノ
コノ、コノ
コノ、コノ

須臾 シヨ
シヨ、シヨ
シヨ、シヨ

少間 セウ
セウ、セウ
セウ、セウ

早晚 サウ
サウ、サウ
サウ、サウ

附託 フツ
フツ、フツ
フツ、フツ

系相话 ケイ
ケイ、ケイ
ケイ、ケイ

囑購 シヨク
シヨク、カガ
シヨク、カガ

諸注文之事 シヨ
シヨ、シヨ
シヨ、シヨ

四 羅紗 シヨ
シヨ、シヨ
シヨ、シヨ

少来 セウ
セウ、セウ
セウ、セウ

會所 ケイ
ケイ、ケイ
ケイ、ケイ

委託 イ
イ、イ
イ、イ

雅囑 カ
カ、カ
カ、カ

指揮 シ
シ、シ
シ、シ

指示 シ
シ、シ
シ、シ

委細 イ
イ、イ
イ、イ

委詳 イ
イ、イ
イ、イ

詳細 シ
シ、シ
シ、シ

領承 リョウ
リョウ、リョウ
リョウ、リョウ

許諾 キョ
キョ、キョ
キョ、キョ

會得 エ
エ、エ
エ、エ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

又 マタ
マタ、マタ
マタ、マタ

送達	運輸	陸續	逐次	漸次	從教	隨命	敬諾	氷釋	知得
送達	運輸	陸續	逐次	漸次	從教	隨命	敬諾	氷釋	知得
送達	運輸	陸續	逐次	漸次	從教	隨命	敬諾	氷釋	知得
送達	運輸	陸續	逐次	漸次	從教	隨命	敬諾	氷釋	知得

等法也
 此後所信教也
 代重信教使
 會社之里中
 此是信教之
 也

脱落	遺脱	時期	機會	期會	每回	每條	件々	千緒	百端
脱落	遺脱	時期	機會	期會	每回	每條	件々	千緒	百端
脱落	遺脱	時期	機會	期會	每回	每條	件々	千緒	百端
脱落	遺脱	時期	機會	期會	每回	每條	件々	千緒	百端

單
 此物僅此一文
 先百物重信教也
 至急入用付回信
 年中所信教也

遺漏 モラス 趣意 オモヒ

旨趣 オモヒ 趣向 オモヒ

旨意 オモヒ 本旨 オモヒ

所謂 イハレ 事情 コト

事態 コト 事實 コト

由縁 ユヅリ 原因 ユヅリ

所為 シヨ 所作 シヨ

適宜 テキキ 適當 テキキ

的當 テキキ 適度 テキキ

適切 テキキ 考按 カウア

下度山出想の申

先之妻と山守お

所印依彩中

代價と首生代呂

物と引換は出渡

平山望

⑤ 返年

玉素珠の相見先

般出源文と水大界

出来本付の旨の好

熟考 ジュカウ 熟慮 ジュロ

大概 タイガイ 大畧 ダイリョク

大約 ダイタク 概略 ガイリョク

洞見 ドウケン 洞察 トウサツ

目途 メト 目的 メツク

著眼 チャクガン 失錯 シツサク

失策 シツサク 簡易 カンイ

簡約 カンヨク 簡便 カンベン

輕便 ケイベン 便宜 ケイベン

便利 ベンリ 上宿志 ジョクシ

作文萬通

卷之十

六十一

廉直	安直	閑劇	猶豫	自今	以往	將來	規範	逾與	志願
廉直上日	安直ネス	閑劇上日	猶豫ラタ	自今ヨイマ	以往ワカ	將來サキ	規範キトリ	逾與テヨシ	志願セガシ
高價	廉價	勉強	閑暇	爾來	爾後	到底	規則	確定	逾次
高價カ	廉價カ	勉強キ	閑暇カ	爾來ヨ	爾後コ	到底ア	規則カ	確定キ	逾次カ

中々生也 此は 此の如く
 金勢 下り 此は 此の如く
 別下 重々 勉勵 之 仕
 此の如く 此の如く 此の如く
 此の如く 此の如く 此の如く
 此の如く 此の如く 此の如く

貴報	返報	背約	散歩	微風	東風	惠風	輕風	春光	和氣
貴報ハ	返報上日	背約	散歩アルキ	微風春風	東風韶風	惠風和風	輕風春色	春光春信	和氣春雨
貴答	復答	諸断							
貴答上日	復答上日	諸断							

貴報ハ 貴答上日
 返報上日 復答上日
 背約 諸断
 散歩 アルキ
 微風 春風
 東風 韶風
 惠風 和風
 輕風 春色
 春光 春信
 和氣 春雨
 西京 嵐山 梅景
 此の如く 此の如く 此の如く
 此の如く 此の如く 此の如く
 此の如く 此の如く 此の如く

作文 萬通 時用 文章

卷之十一

六十三

膏雨カウ上上花雨ハナウ上上

春暖チュン深花シム野ノ

催花サヰ上上暖日ヌルヒ

遅日オソヒ上上鶯花ウ

朝霞アサカ晚霞オソカ

流霞リウカ残霞ザンカ

霞際カサ淡抹タン

花柳ハナ花鳥ハナトリ

草芽クサ萌動モウ

春郊チュン平原ヘイ

浦ウラ舟フネ一ヒト布フ

命イをを昔ムカシのの里サトにに交マシ

鳥トリのの上ノ海ウミ急イソ風カゼ雲クモ

秋アキ心ココロ丸マ遠トホ懐ナツメをを

在ア協キョウ月ツキとと反サカサマのの小コ月ツキ

野色ノイロ野趣ノソウ

野ノ野ノ野ノ野ノ

野畦ノセ孤村コ

遠村トホ江村カガ

菜畦サイ蔬畦ソ

探奇サトル探勝サトル

追勝オウ上上佳景カキ

勝景カチ上上風景フウ

風物フウ上上行樂カク

行吟カキ閑行カン

作文 萬葉月文章

卷之十一

徐行上野歩シヨウカウノノ

緩歩クワンポ

吟歩キンポ

試歩シホ

倚杖ヨルツツ

乘晴シヤウセイ

覓翠モトムスヱ

踏青フムサヲ

爽心サウシン

新鶯シンアヲ

下江山頓首シノノカミトウソウ

五 塙書ヒナシ

本日嵐山探勝コンニツハシラノサツショウ

馬路ウマヂ

新鶯シンアヲ

黃鸝ワウリ

鶯語アヲゴ

鶯歌アヲカ

春草シユンサヲ

芳草ハウサヲ

塘草チヤウサヲ

嫩草ニンサヲ

綠草リョクサヲ

摘青ツムサヲ

散步サンポ

鞍馬アサマ

踏青フムサヲ

摘青ツムサヲ

散步サンポ

百折ヒヤクセツ

漫遊 上 漫歩 上

遊歩 上 和煦 多

清池 上 碧池 上

綠池 上 古池 上

園池 上 碧潭 上

池頭 上 池邊 上

池上 上 池面 上

池塘 上 種藕 上

論文 上 藻 上

文詞 上 文墨 上

五三 筆 居 不 集 新

文

所 藝 細 中 書 小

夕 夕 中 集 使 鄙

生 好 舌 宿 多 々 書 皇

山 勢 憤 彩 層 下 仕

正 法 彦 子 子 軍 了 々

所 傳 考 了 々 々 々 々

破 華 了 々 謝 了 々

可 有 了 々 惟 何 了 々

呈稿求政 シカガキヲア
グテオホシ
ヲコフ

不耻拙工 ヘタラハツカシ
トモオモハス

野逕烟村 トホキ
ムラ

江村水村 ホトリ
ムラ

隴畝田畝 ホ
ムラ

花村菜花 ハナ
ムラ

苦吟吟思 ク
シ

才子高才 サイ
シ

腹稿勝賞 ハラ
カク

清賞幽賞 セイ
カウ

贈松年 オサツシ

④ 後牙

昨日市常 マ
コノ

花彩扇 ハ
ナ

印信 シヨウ
シ

一醉 <small>イツ サイ</small>	微醉 <small>ビ サイ</small>	醉中 <small>サイ チュウ</small>	醉後 <small>サイ ゴ</small>	酡顔 <small>ト ガン</small>	碧筒盃 <small>ヘ キトウ</small>	葉飯 <small>エ ハシ</small>	句 <small>ク</small>	詞極 <small>ジ キョク</small>	不耻 <small>ス ハヂ</small>
半醉 <small>ハン サイ</small>	爛醉 <small>ラン サイ</small>	醉裏 <small>サイ リ</small>	醉態 <small>サイ タイ</small>	耳熱 <small>ミ ミ</small>	蕪韻 <small>ハ ス</small>	蕪韻 <small>ハ ス</small>	句 <small>ク</small>	跡 <small>イ ツ</small>	愚作 <small>グ サク</small>
<small>オホ ナ エラ</small>	<small>エラ ク ト</small>	<small>上 日</small>	<small>上 日</small>	<small>エラ ク ト</small>	<small>上 日</small>	<small>上 日</small>	<small>上 日</small>	<small>上 日</small>	<small>上 日</small>

昔年 オメニカケル
 花彩扇 オハナ
 印信 シヨウシ
 昨日市常 マコノ
 花彩扇 オハナ
 印信 シヨウシ
 昨日市常 マコノ

報謝

○饗應 ナシ

美酒 ヨキ 昔酒 ウマ

醇醪 ツキ 濁醪 ツキ

村醪 家醞

酒危 ツキ 玉杯 ツキ

啣杯 ヨキ 忘憂 ヨキ

杜康 上日 竹葉 上日

禍泉 ヨキ 狂樂 上日

孽水 上日 盤歡 ヨキ

報謝

諸禮狀之事ヲ云フ

馳走五ト云々

才遣五ト云々

才楮五お皇吐馬五

才恩招五既里五

歡情 ヨキ 狂飲 ヨキ

劇飲 上日 醉来 ヨキ

爛醉 ヨキ 醉態 ヨキ

醉歌 ヨキ 醉舞 ヨキ

醉卧 ヨキ 醉倒 ヨキ

乘醉 ヨキ 盡醉 ヨキ

酩酊 ヨキ 潦倒 ヨキ

畏縮 ヨキ 悚惕 ヨキ

赧顏 ヨキ 汗顔 ヨキ

噬臍 ヨキ 頌献 ヨキ

作文高道

宴五陪五不覺五
刻飲酩酊五亂席五
程五豆豉五出海五客五
才五下五才五小魚五魚五籃五
厨五下五才五下五才五下五

自在言通E用文章

領賜上領脱上

領呈上分惠影

昨日醉中口占

時作何狀

海容是

伏其海

涵上其胸次浩然

土木形體傲

遊一世

卷之下

味味者了本

懷之玉如宿

醒未相象帶方

怨

回煖

不伐其能飲其德

肴核四陳

備盡珍羞

殺雞為黍

雞黍之設

饌賓客滿

坐投轄之

夕相對盡

歡酒酣

作文萬通

六十九

以日之酒香

屋宇之令光

玉濁酒材者

動むる是

憤之

談劇 サケガナカバニナリテ
ハナシモイリクム

深語竟日 ヒトホリナラ
ヌシタキナ

秉燭夜遊 トウテシヨクヨルアタ
シシテヒ

盃盤狼藉 イハバンロラセキ
ヨルアツ

坐臥笑談 ザガクシヤク
ヤサガ

意所適 イノトヨニカチ
ネルモオキルモワラ

樂而忘歸 オモフマ
ニスル

胸中無宿 シロサニカ
ヲワスル

殷勤甚 コロガサツパ
シテキル

謹言 ネンゴナル
ユキトク

代序 ウツドサ
ウツドサ

解醉 セシ
ウツドサ

竹俵 タケハ
ヨロコビオソレ

扣可 ウツドサ
ウツドサ

や ウツドサ
ウツドサ

再拜 サイバイ
スバ

委細面述 イサイ
クハシキ

萬緒面謝 マンシュ
アツハス

萬縷面布同上

拜韻萬緒 ハイイン
オムカ

臨緘翹注 リンケン
テカミ

臨楮叩注同上

不日拜容 フジツ
トホカ

其内走訊 ソノウチ
ソノウチ

後刻執調 ゴコク
オムカ

以尺書得尊慮 モツテヤキ
テガミラ

招一寸楮晋呈上 セウ
オマ

○陪佳宴 バイ
サケ

○列好席 レツ
サキ

○飲美酒食美肴 イン
ヨキ

○不知狼藉 シラ
ラウ

○海涵是祈 カイ
コト

○伏希海容 フツ
フシ

○輕微 ケイ
オホ

○輕薄 ケイ
オホ

○羈旅 カキリヨ タビ

客愁 カクシウ 客心 カクシン コロ

客夢 カクム 郷思 キョウシ オトラ

旅恨 リョコン 寒夜 カンヤ キヨ

征衣 セイイ 孤客 コカク トリ

意厚禮勤 イアウレイツム オホシシ

感荷不淺 カンカハス アリガタシ

意外之榮寵 イガイノエイジョウ オモヒノカ

喜懼交至 キククイタル ヨロビトオ

感佩不啻 カンペイナラ フカクカタ

○松中 マツナカ 夜話 ヤワタシ

取 トル 人の道 ヒトノミチ

又 マタ

不事 フシ 徳 トク 教 キョウ 山 ヤマ

火 ヒ 金 カネ 所 トコロ 不 フ 事 シ 教 キョウ 山 ヤマ

跋踏無地 ハツタクムチ アガル

無所逃罪 ムソトウサイ ツノマシ

榮幸溢身 エイサクイッミ ミニアマル

盡山海之美 ツクスサンカイノビイ ヤマウミ

吐露丹誠 トロルタンシ セイイ

竭盡素 ケツケンソ ツ

抱 カネテノコトヲ 妨尊 サマソソ

暇 オヒマラシ 意氣投 イキトウ

合 オホキニシ 大失儀度 オホシシツスギ ドラ

多罪無 オホキニシ ツレイノナ

作入 萬通百用文章

取 トル 人の道 ヒトノミチ

不事 フシ 徳 トク 教 キョウ 山 ヤマ

火 ヒ 金 カネ 所 トコロ 不 フ 事 シ 教 キョウ 山 ヤマ

友 トモ 妻 ウメ 程 ハカリ 度 ド

車 クルマ お オ 御 ミ 山 ヤマ 帰 カエ 心 ココロ 後 ノチ

自在清遠日月文章

由贖 ツツミノマフシ 伏 フシテ

祈矜宥 ドクダクオユル

幸賜饒恕 シラハヒタス 同上

塵務蝟集 セシオホク

俗冗難撥 ヒカガナイ 同上

俗務所絆 ホダ 同上

賤冗牽纏 セシヤクン 同上

裘褐五更 カウゴ 五年ノアヒ グタビラス

一別三秋之思 イハベツ 思 オモヒ

延滯 ツトノワカレガ、ナガクオモロルト云フ

卷之十

孔道通法厚礼平 ハヤク

之更修多 オモイノホカ

之知之所 オモイノホカ

之厚海存 オモイノホカ

之輕淡 スエシ

過期 スダキテ ナガドウリウニテカ

厥後 ソノノチ 其後 ソノノチ 同上

疎遠 ソウエン 疎濶 ソウクワ 同上

尋問 ジンモン 訊問 シンモン 同上

諮詢 ソジン 上 カニ 歸期 キキ 同上

他郷 タキョウ 貴契 キケイ アチ

賢契 ケンケイ 上 カニ 仙府 センポ 同上

貴府 キフ 上 カニ 貴縣 キケン 同上

貴郡 キクン 上 カニ 仙郷 センキョウ 同上

仙里 センリ 上 カニ 錦里 キンリ 同上

作文 センリ 貫通 キンリ 貫通 キンリ

世天 ドモ 寺 テ 善 ゼン 清 セイ 一 イチ

音 オン 量 リヤウ 山 サン 所 ショ 矣 ヤ

味 ミ 多 タ 厚 コウ 山 サン 為 ニ 所 ショ

空 クウ 坂 ハン 命 メイ 命 メイ 命 メイ

山 サン 光 クワウ 年 ネン 年 ネン 年 ネン 光 クワウ

郷州キヤウシウ上日

山縣サンケン上日

寒郷カンキョウ上日

弊里ヘイリ上日

賤里センリ上日

郷間キョウカン上日

在所サイショ上日

當地タクナ上日

此表コオモテ上日

去也キヤ 遲延チエン 禮レイ

此コノ 御用ゴヨウ 捨可シヤカ 被下ヒサゲ 候コト 以上イニギタ

愚札グサツ 拜呈ハイテイ 分袂ブンバイ 以来イライ 途ト

中無恙チクムツガ 歸著キキョウ 仕候シコト 御安心ゴアンシン

可被下候カヒサゲコト 御安堵ゴアンコ 可被成候カヒナリコト 通路便ツウロビ

利リ 相成候サイナリコト 瀛車エイシャ 出来デキ 御疎遠ゴソエン 歩過フカヒ

赴吊フテタテ

諸悔シヨクヰ

○失父ウシフチ 上日

傷悼キョウドウ 悲傷ヒキョウ 上日

慟絶ドウゼツ 不禁フキン 上日

雙淚サウライ 涕淚テイライ 上日

揮淚フイライ 濺淚センライ 上日

隨淚ズイライ 垂淚シュライ 上日

含淚フクムナシ 仙遊センユウ 上日

龍化リウカ 梁摧リョウサイ 上日

玉折キタマサ 永訣エイケツ 上日

赴吊フテタテ

諸悔之事シヨクヰノコト 云イフ

五 親代オヤ 先マ 人ヒト

尊ソノ 大人オホタチ 様サマ 長ナガ 生ナマ 座マ

病ビヤウ 尊ソノ 大人オホタチ 様サマ 長ナガ 生ナマ 座マ

病ビヤウ 尊ソノ 大人オホタチ 様サマ 長ナガ 生ナマ 座マ

遽折 シニカ 奪年 カウトラ

逝者 シセ 素車 ソシヤ

薤露 ワタ 蒿里 カウリ

新墳 フナ 孤墳 コフン

夜臺 ハカ 地下 チカ

黄泉 クワセ 九泉 クウセン

泉露 ミツ 招魂 マタマシ

生前 シゼン 易簣 ヨクイ

遺草 イサウ 餘稿 ヨウカウ

捐館 エン 登世 トキ

早逝 サウシ 物故 モノコ

卒去 ソツキョ 薨去 コウキョ

損世 ソンセ 鬼籍 キセキ

鬼録 キロク 葬儀 サウギ

會葬 クワイサウ 山信 サンシン

蓋棺 カウクワン 靈柩 レイキウ

靈牌 レイパイ 靈前 レイゼン

進薦 シンゼン 享薦 キョウゼン

追慕 ツイボ 哀悼 アイトウ

號哭 ガウコク 慟哭 トウコク

號哭 ガウコク 慟哭 トウコク

所經有之趣聲

悽怆所急傷

在處之獨一轉

娟雪之清淨

下度所紙情靈

等之石次

五 收書

所經有之趣聲

悽怆所急傷

在處之獨一轉

潜然トナ哽咽云

憂戚イタル追悼云

賻奠デシ賻儀上

賻贈イモ慰問云

墓標シテ塋域ハカ

墓碑イシテ遺言オキ

遺託イシテ遺書オキ

遺命オク病篤ヤセ

病革上日歸泉ル

即世上於悒云

勤勞ニ在ル者ノ重賻

世物ノ所ニ在ル者ノ重賻

存心ニ在ル者ノ重賻

存心ニ在ル者ノ重賻

存心ニ在ル者ノ重賻

愁傷イタル骨立ヤセ

壽藏シテリオクハカバ

送葬ハカマテ恭聞尊

大人指館オゴヤセ

忽聞公

有閨門之戚ニハ

内助上日敢赴聞

聞赴悲愕

不已オシラセラキニア

オド早イリシタ

作文上萬通日用文章

敬重ノ旨アリ

御小暇ニ在ル者ノ重賻

今大人テオヤ尊大人上日快氣不可ル云

已終於正寢上日哀通迫切カキ云

滿襟上日慟哭上日悲嘆上日

胎一束タケノコ青州一樽サケヒ聊以供

佛前子ヘモノスル退辞之玉章シテ吊書

以繼志為大

○戰死

征戰

血戰

爭戰

戰場

決戰

戰罷

轉鬪

成卒

精兵

驅逐

輔虜

獻捷

勝敗

攻城

圍城

威風

威容

威風

威容

威風

薰讀
○野生不幸係家父之凶變

○終就世
○種々蒙惠技

戰死
一人

親王
弟

今般
西南

勅
征討

郎
衆

抽
了

衆
屠

戰
殺

獲
甚

衆
衆

道
所

戰
沒

傳
承

之
德

之
程

之
衆

其鋒不可當ソノホコズベカラズソノ

腹背擊ハラアヲフガフシ

之衝其中ウラウシマハヨツツソノチウ

堅屍相ウラテキノハタモト

枕籍因禮セキセキサナリアフ

於敵テキトリアウラ

死生惟命シノイシノメイ

頭髮上指ウヱハツサス

目眦盡張メノシメトクササ

且鬪且却カクタクカクタク

勢不可當イキホイマアワス

腹背擊ハラアヲフガフシ

堅屍相ウラテキノハタモト

枕籍因禮セキセキサナリアフ

於敵テキトリアウラ

先登陷陣マシメテノコソク

橫鎗直前ヨコヤラダクサ

單刀直前ツルタカダクサ

敵軍皆披靡テキグン

所向皆靡ソウコウ

無不辟易ナラズハヤシ

表裏合ヒラキナ

深溝高壘フカウチタカカス

王狗子オウコウシ
期キ
如都ニホト
不フ
謝アガヒ
也ヤ
終オハシ
音ネ

作文高補用之章

卷之十

第十八

風濤漲天

船往如箭

水陸並進

縱火自

救

士氣

百倍

機設變

破竹之勢

類語卷下尾

單騎入敵

身沒名彰

驚阻不能止

謹具香燭

少供靈魄

敬領盛意

多謝無量

不日面陳

拜芝之時

厚謝無極

辭上

載蒙佳品

雖輕非之品

流血沾襟

聞訃慟哭

○敬領盛意

○義敢不

○多謝無量

○不日面陳

○餘者

○拜芝之時

○厚謝無極

○辭上

○載蒙佳品

○雖輕非之品

四季時信事文

少事より大事まで

孝多能徳

大事より大事まで

餘事列愛

大事より大事まで

可哀憐重初

大事より大事まで

雨水の敵熱

年中御祭日畧解 四方拜 一月一日 元始祭 一月三日 新年宴會 一月五日 孝明天皇祭 一月三十日 祈年祭班幣 二月四日

此ノ日ハ天地ノ神々ニ豊年ヲイノル御祭ナリ

紀元節 二月十一日

此ノ御祭日ハ神武天皇御取御遊バシタル御日ナリ

春季皇靈祭 三月廿一日

神武天皇祭 四月三日

神嘗祭 九月十七日

コノ御祭リハ主上伊勢大神宮ヲ遊拝アツバス日ナリ

秋季皇靈祭 九月廿三日

天長節 十月三日

此ノ御祭ハ今ノ主上ノ御誕出アツシタル日ナリ

竹葉集難逢 春光集收

登觀台春光集

追々暖如 暖如春集

春光集

春光集 春光集

春光集

春光集 春光集

春光集

新嘗祭 十月廿三日

此日ハ主上當年出来ル新穀ヲ召上ル日ナリ

右ノ日ハイヅレモ國旗ヲ出スベシ諸役所ト

モ休暇ニシテ正シキ

朝廷ノ御儀式ナレバ

謹デ御祭日ヲ祝ス

ベシ

○御始日

政治始 一月四日

作文

時日向暑初 時日向暑初

立夏より小満まで

時日向暑初 時日向暑初

小満より芒種迄

時日向暑初 時日向暑初

芒種より夏至まで

時日向暑初 時日向暑初

夏至より小暑まで

陸軍始 一月八日

海軍始 一月九日

御歌始 一月十八日

學校始 一月八日

○大禮服著用日

新年朝拜元始祭

新年宴會伊勢酒亭

制祭 紀元節

神武天皇例祭

孝明天皇例祭

暑氣漸衰 暑氣漸衰

由暑氣漸衰玉用中

極暑之極 酷暑難堪

秋分之日 秋分之日

時言秋分 秋分秋分

夏暑之極 夏暑之極

秋暑難堪 秋暑難堪

白雲之秋 白雲之秋

天長節

外國公使參朝之節

○每年太陽曆之畧解

一三五七八十

二四六九十一

六月八月三十月小月八月三十日二月平年廿八日

一月一日八 每年冬至ヨリ

小寒ハ 每年一月ノ五日

節分ハ 每年二月ノ三日

春分ハ 每年三月ノ廿日

早涼之節 秋分秋分

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

秋分之日 秋分之日

彼岸ハ 毎年三月十七日
ト宵昔廿二日

八十八夜ハ 毎年五月一日
ニ日ナリ

夏至ハ 毎年六月廿日
ハ廿二日ナリ

小暑ハ 毎年七月七日
カ八日ナリ

冬至ハ 毎年十二月廿
一日カ廿二日ナリ

一年ハ通例三百六十五

日閏年ハ三百六十六日

ナリ、四時ハ春分ヨリ

夏至ニ至ルハ春トシ

夏至ヨリ秋分マデハ、

夏トシ、秋分ヨリ冬至

マデハ、秋トシ、冬至

ヨリ春分マデハ冬トシ

一日ハ二十四時ナリ、夜

ノ十二時ヨリ昼ノ十二

時マデハ午前ト云ヒ

昼ノ十二時ヨリ其夜

ノ十二時ヲ午後ト云

フナリ

○ 脇付 手紙名前
ワキニ書ク

作文島通日月文章

何月何日 高知縣政府 三府

小暑ハ 十二月廿日

大暑ハ 七月廿日

秋分ハ 九月廿日

冬至ハ 十二月廿日

小寒ハ 一月廿日

大雪ハ 十二月廿日

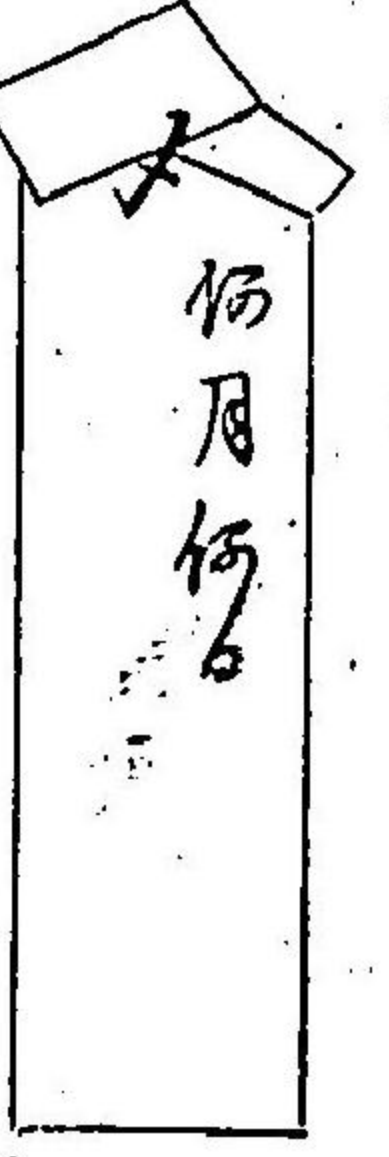
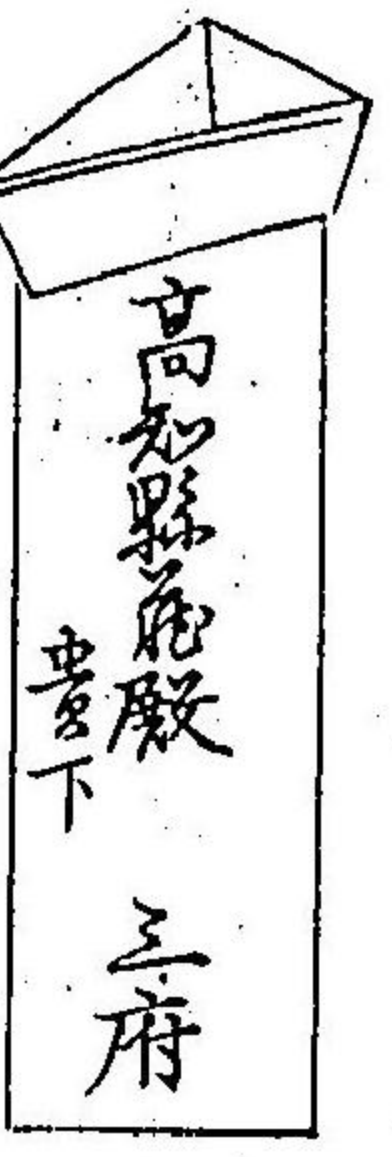
何月何日

封状の畧式

勉強常助様 書林本殿

メハ上ヨリ下ニ
下下下下下下

封のメハ上ヨリ下ニ
中々中々中々



何月何日 何某

上申書 實名

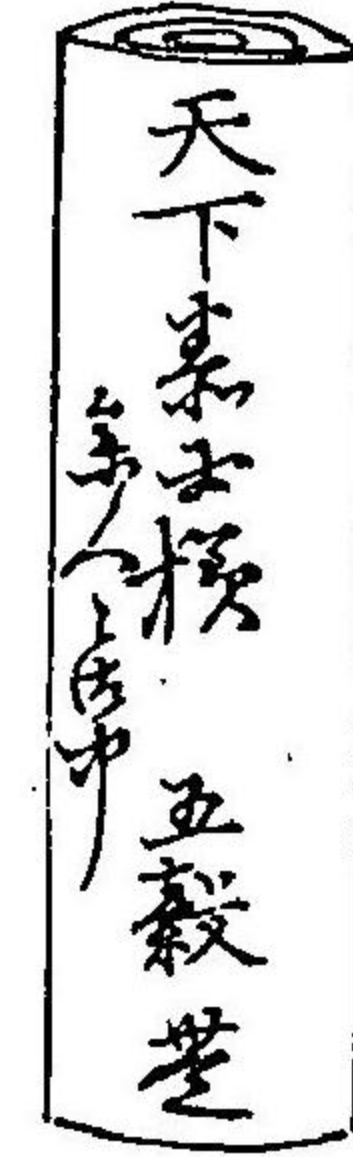
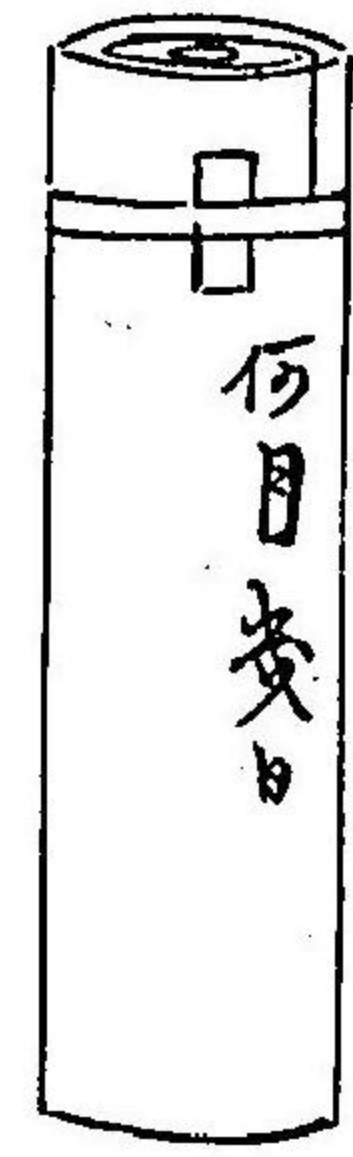
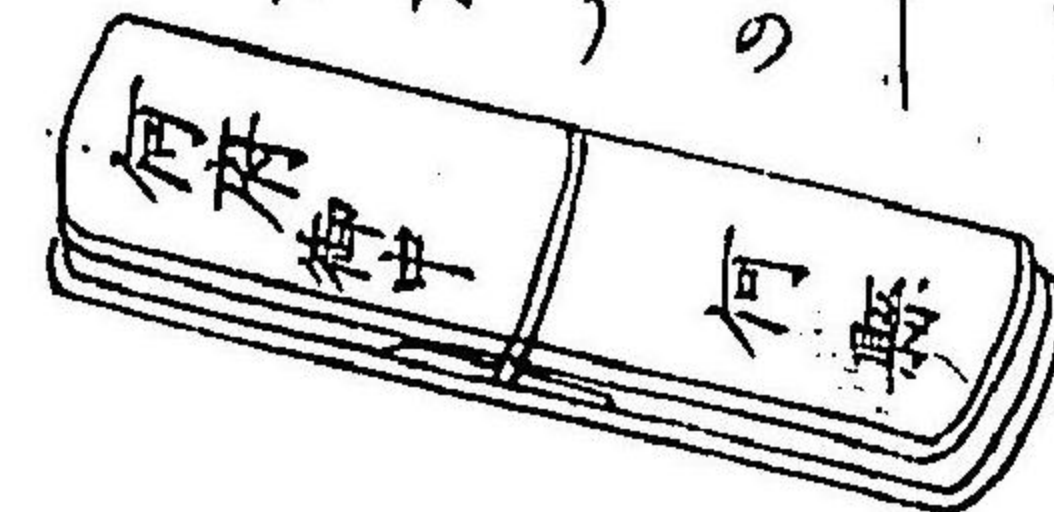
名高知縣政府 三府

何月何日

何月何日

左右 <small>サイフ</small> 平等 <small>ヘイテイ</small> 閣下 <small>カクカ</small> 下日 <small>カ</small> 上	几 <small>キ</small> 右日 <small>ウチ</small> 上 膝下 <small>シバカ</small> 父 <small>コ</small> 母 <small>ハハ</small> 二角 <small>ニカク</small>	文案 <small>ブンアン</small> 日 <small>ニチ</small> 上 文席 <small>ブンセキ</small> 日 <small>ニチ</small> 上	梧 <small>ゴ</small> 下日 <small>カ</small> 上 案下 <small>アンカ</small> 日 <small>ニチ</small> 上	文 <small>ブン</small> 几 <small>キ</small> 日 <small>ニチ</small> 上 梧右 <small>ゴウ</small> 日 <small>ニチ</small> 上	座 <small>ザ</small> 右日 <small>ウチ</small> 上 侍側 <small>シヤク</small> 日 <small>ニチ</small> 上	足 <small>ソク</small> 下日 <small>カ</small> 上 侍右 <small>シヤウ</small> 日 <small>ニチ</small> 上	尊前 <small>ソノゼン</small> 尊長 <small>ソノチガハ</small> 座下 <small>ザカ</small> 平交 <small>ヘイカウ</small> 二角 <small>ニカク</small>	行臺 <small>カウタイ</small> 旅行 <small>リョウギン</small> 合用 <small>カウユウ</small> 廳下 <small>キョウカ</small> 坐長 <small>ザチヤウ</small> 官稱 <small>カンシヨウ</small>	臺下 <small>タイカ</small> 位 <small>イ</small> 下 閣下 <small>カクカ</small> 官家 <small>カンカ</small> 二角 <small>ニカク</small>
--	--	---	--	---	---	---	--	---	--

狀箱上書ノ事
 この如き書一
 紙は言申結めの
 糸より〜〜の如き
 左より結びて封
 せしむ〜〜
 付合へ〜



追啓の事

毎井善造様
 近江信州刻出御方
 通り用之文章早趣
 法事〜〜
 本文ニ
 テケ
 テ百
 大ハ
 書ハ
 合ハ

袋 狀

毎事安徳殿 拙者壯
 才仍月河

明治十二年三月三日出版御届
 全 五月刺成

大阪府平民

著者 長谷川玄龍

大阪府下東区北桃谷町
 七番地住

大阪府平民

出版人 梅原龜七

大阪府下東区備後町
 四丁目十一番地

定價三十五錢

